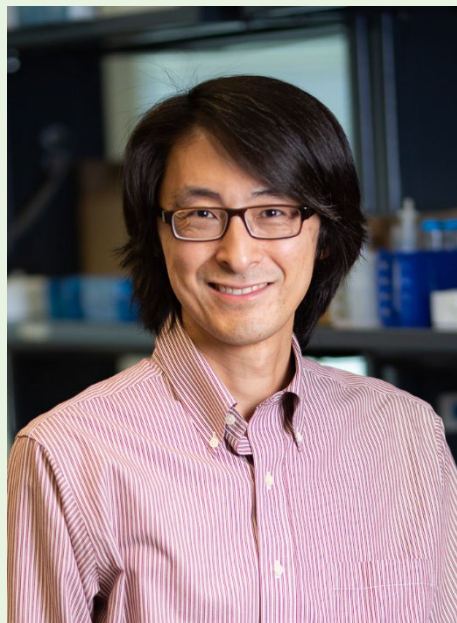


骨格幹細胞からみた骨生物学



演者 **小野 法明先生**

テキサス大学ヒューストン校歯学部 教授

日時：2025年 **5月 30日**（金）

18:00~19:00

場所：東京歯科大学 水道橋校舎

西棟 1 階ラウンジ

骨格幹細胞は、生涯に亘り骨芽細胞を作り続ける骨の維持に必須な体性幹細胞である。近年その生体内での局在が明らかとなり、骨格幹細胞が骨の成長、再生、疾患などの局面で担う多様な機能が注目を浴びている。当研究室では、細胞系譜解析法を中心とした網羅的なアプローチを活用し、骨格幹細胞の機能の解析に取り組んでいる。本講演では、骨格幹細胞に関する最新の所見を紹介し、これらの幹細胞がどのように骨系統の疾患に関与しその治療標的となりうるか討論したい。骨格幹細胞とその細胞系譜に関する取り組みが、今後画期的な治療方法を生み出す道標を示すことができればと願う。

略歴

2003年 東京医科歯科大学（現・東京科学大学）歯学部 卒
2007年 東京医科歯科大学 医歯学総合研究科大学院 卒
2007～2009年 東京医科歯科大学歯学部附属病院 矯正歯科外来 医員
2009～2014年 マサチューセッツ総合病院 内分泌科 研究員
2014～2020年 ミシガン大学 歯学部 アシスタントプロフェッサー
2020～2021年 ミシガン大学 歯学部 アソシエートプロフェッサー（テニユア）
2021～2025年 テキサス大学ヒューストン校 歯学部 アソシエートプロフェッサー（テニユア）
2025年 テキサス大学ヒューストン校 歯学部 プロフェッサー（テニユア）

代表論文

Orikasa et al. *JCI Insight* (2024). Arai-Tsutsumi et al. *Journal of Dental Research* (2024).

Matsushita et al. *Nature Communications* (2023). Matsushita et al. *Nature Communications* (2022).

Matsushita et al. *Nature Communications* (2020). Mizuhashi et al. *Nature* (2018).

問い合わせ：大学院事務室 堂地（dochi@tdc.ac.jp）

共催：ウェルビーイングプロジェクト 担当：溝口 利英（口腔科学研究センター）